

統合整備により令和7年度に新たに開校する予定の 高等学校の校名（仮称）について

1. 校名

大阪府立東大阪みらい工科高等学校（仮称）

2. 選定理由

- 新校は、東大阪市唯一の工科高校であり、大阪におけるものづくりのまちの代名詞ともいえる「東大阪」という地名を入れ、住民や地元企業等、地域にとって身近で親しみを感じ、また広く府民にとっても所在地がわかりやすいようにした。
- また、時代に即した基礎・基本から最先端の学びまで幅広い技術教育を行い、「未来」ある若者たちが、世界中に羽ばたき、活躍する人へと成長し、大阪を「明るい未来」へ導く人材となってほしいという思いを込め「未来」という言葉を入れ、親しみやすくやわらかい雰囲気になるよう平仮名で「みらい」と表記し、「東大阪みらい工科高等学校」とした。

3. 選定方法

- 統合整備対象校（布施工科高校・城東工科高校）の関係者（生徒、教職員、同窓会及び後援会等）から校名案を募集するとともに一般公募も実施し、応募のあった案について両校の代表者及び府教育庁担当者による「校名検討委員会」で協議を重ね、校名候補案を検討。
- その検討内容をもとに教育委員会で検討し、校名（仮称）案を決定。

4. 校名の決定

令和6年9月定例府議会に、大阪府立学校条例の一部改正の議案を提出する予定。

（参考）

- 設置する系・専科について

系	専科
機械工学系	マシンコントロール専科・メカニクステクノ専科
電気情報工学系	エレクトロニクス専科・ICT ネットワーク専科
都市住宅系	アーキテクト専科・インフラ専科
工学系	大学進学専科

※系・専科の名称については、今後変更になる可能性があります。

- 一般公募の概要

募集期間…令和6年3月29日(金)～4月26日(金)

応募総数…46件

応募のあった校名案の数…34案